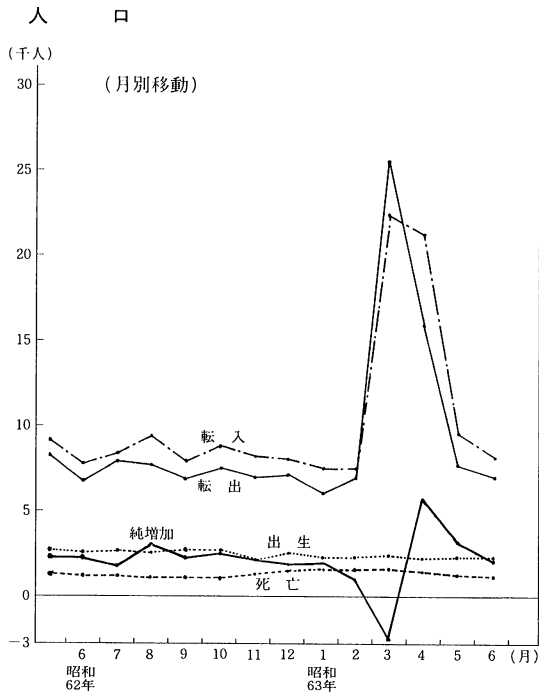
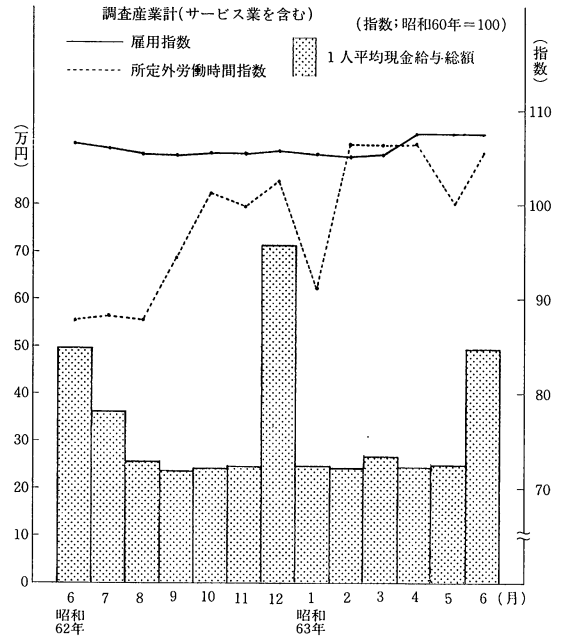


● 今月の主な動き

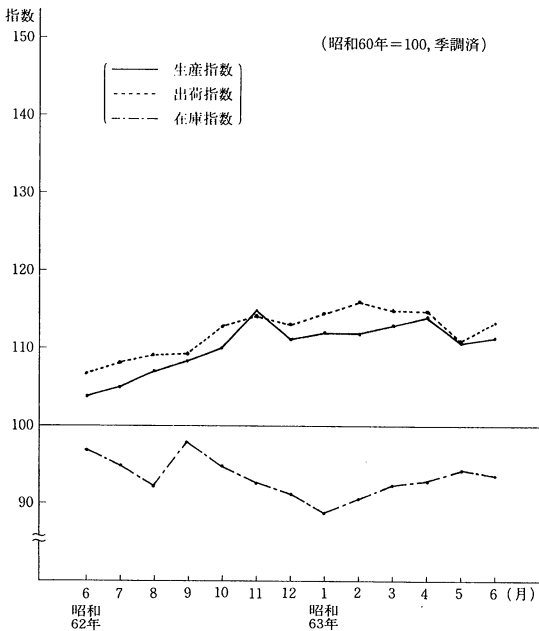
今月の主な動き



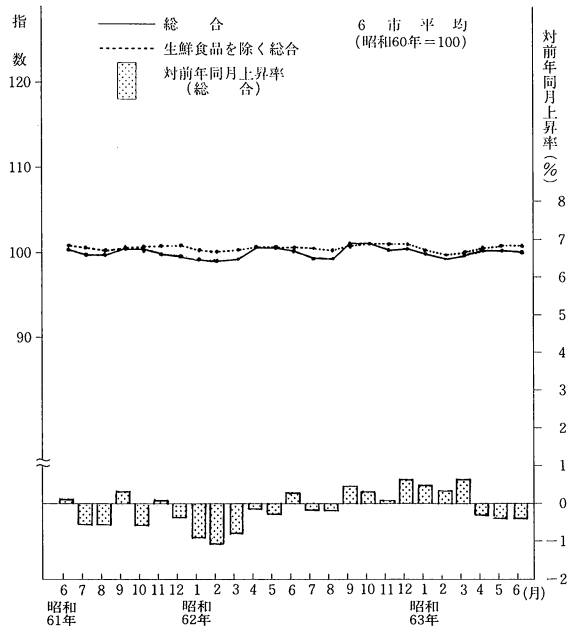
賃金・労働時間・雇用



鉱工業指数(生産・出荷・在庫)



消費者物価指数



主な動きのあらまし……………企画部統計課

■人口(7月1日)

本県の人口は、6月中に2,368人増加し、7月1日現在で2,788,694人(男1,389,808人, 女1,398,886人)となった。

内訳は、自然動態で1,065人(出生2,457人, 死亡1,392人), 社会動態で1,303人(転入8,393人, 転出7,090人), それぞれ増加した。昨年7月1日現在と比較すると、数で

25,974人, 率で0.94%の増加である。

市町村別では、増加が18市48町村, 減少が2市17町村, 増減なしが3町村である。

世帯数についても、1,195世帯増加して、794,355世帯となった。

■賃金・労働時間・雇用(6月)

1. 平均賃金の推移

6月の常用労働者1人1ヵ月平均現金給与総額は499,360円で前月に比べ100.5%増(前年同月比1.6%増)であった。

このうちきまって支給する給与は247,857円で前月に比べ1.7%増(前年同月比4.9%増)であり、特別に支払われた給与は251,503円で前年同月に比べ6,756円減であった。

(注) 本月は賞与(ボーナス)支給月のため、対前月比が大きく変動している。

2. 労働時間

総実労働時間数は186.2時間で、前月に比べ8.8%増(前

年同月比0.8%減)であった。

このうち所定内労働時間数は167.4時間で、前月に比べ9.1%増(前年同月比2.8%減)であり、所定外労働時間数は18.8時間で、前月に比べ5.6%増(前年同月比20.4%増)であった。

3. 雇用の動き

雇用の動きを雇用指数(昭和60年=100)によってみると107.6で、増減率は前月に比べもちあい、前年同月に比べ1.2%増であった。

■鉱工業指数<生産・出荷・在庫>(6月分)

本県における昭和63年6月の“鉱工業指数”(昭和60年=100)は、季節調整済指数で、生産が111.3, 出荷が113.3, 在庫が93.6で前月比は、生産が0.7%の上昇, 出荷が2.1%の上昇, 在庫が△0.9%の低下であった。前年同月比(原指数)は、生産が7.1%の上昇, 出荷が5.8%の上昇, 在庫が△3.6%の低下であった。

業種別に前月比をみると、生産では、鉱業, その他工業, 化学工業, 一般機械工業等が上昇し, 精密機械工業, 石油・石炭製品工業, 電気機械工業等が低下した。出荷では、鉱業, 鉄鋼業, 繊維工業, 一般機械工業等が上昇し, 精密機

械工業, 電気機械工業, 金属製品工業等が低下した。在庫では、電気機械工業, 一般機械工業, 金属製品工業, その他工業等が上昇し, 鉱業, 石油・石炭製品工業, 繊維工業等が低下した。

特殊分類別にみると、生産では、非耐久消費財, 資本財等が上昇し, その他用生産財, 耐久消費財が低下した。出荷では、その他用生産財, 建設財, 資本財等が上昇し, 耐久消費財, 非耐久消費財が低下した。在庫では、耐久消費財, 資本財が上昇し, その他用生産財, 非耐久消費財等が低下した。

■消費者物価指数(6月)

昭和63年6月の茨城県消費者物価指数は、総合で100.2(昭和60年=100)となり、前月比△0.3%の下落, 前年同月比△0.3%の下落となった。

今月上がった主な項目……果物3.8%, シャツ・下着1.0%, 保健医療サービス0.4%, 肉類0.3%

今月下がった主な項目……野菜・海草△3.6%, 魚介類△2.3%, 油脂・調味料△1.1%, 衣料△0.7%

生鮮食品を除く総合は100.9となり前月比△0.1%の下落, 前年同月に比べ変わらなかった。

費目別指数

(昭和60年=100)

区 分	指数	上昇率(%)		区 分	指数	上昇率(%)	
		対前月	対前年同月			対前月	対前年同月
総合	100.2	△0.3	△0.3	保健医療	103.1	0.2	0.1
食料	97.9	△0.6	△0.9	交通通信	99.7	△0.2	△1.4
住居	107.3	0.1	2.6	教育	113.2	0.0	2.8
光熱・水道	88.0	0.0	△2.0	教養娯楽	101.5	△0.4	0.6
家具・家事用品	99.2	△0.3	△0.1	諸雑費	102.9	0.0	△0.1
被服及び履物	104.6	△0.1	0.2	生鮮食品を除く総合	100.9	△0.1	0.0